

はじめに

マジックコネクト 従来モデルの利用者が「マジックコネクト・ネオ」へ移行するための手順をご案内します。

※マジックコネクト 従来モデルから「マジックコネクト・ネオ」への契約変更手続きが完了している必要があります。手続きの詳細についてはご購入元へ確認をお願いします。

✿✿ 移行の流れ

1 接続先機器のセットアップ

p. 2



2 手元側のセットアップ

p. 7



3 従来モデルの削除

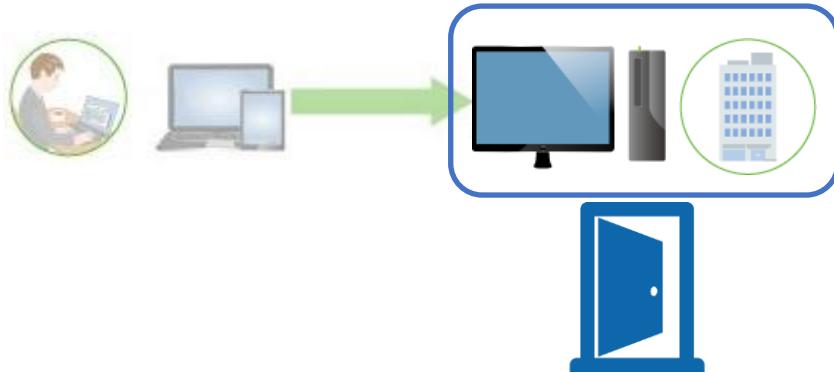
p. 35



困ったときは

エラーなどでセットアップがうまくいかない場合は、お客様サポートページ
(<https://www.magicconnect.net/support/>) の「困ったときは」をご覧ください。
上記を参照しても、問題が解決しない場合は、貴社のアカウント管理者へお問い合わせください。

接続先機器(対象機器)のセットアップ



この章では下記の内容を実施します

- 接続先機器（対象機器）にマジックコネクト・ネオのクライアントプログラムをインストールします。
- ご利用中のマジックコネクト クライアントプログラム（従来モデル）からマジックコネクト・ネオのクライアントプログラムへ設定が引き継がれます。マジックコネクト・ネオのクライアントプログラムはリモートからアクセス可能な状態になります。

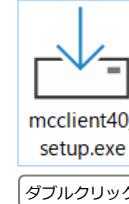
1. マジックコネクト・ネオ クライアントプログラムのインストール

Step1 マジックコネクトWebサイトの以下URLにアクセスし、
セットアップファイルをダウンロードします。

【セットアップファイルのダウンロード】

https://www.magicconnect.net/download/pkg/mcclient40_setup.exe

Step2 ダウンロードしたセットアップファイル（右記の
「mcclient40_setup.exe」）をダブルクリックで実行します。

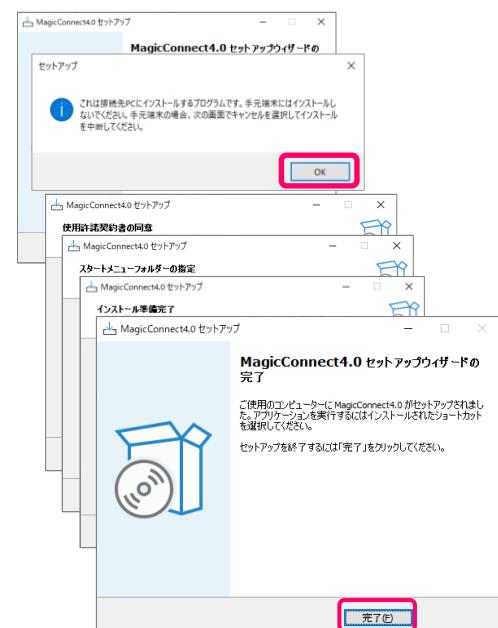


ダブルクリック

Step3 右記の確認ダイヤログが表示された場合は「はい」を選択します。



Step4 表示される画面の指示に従い、インストールを完了させます。





ワンポイント

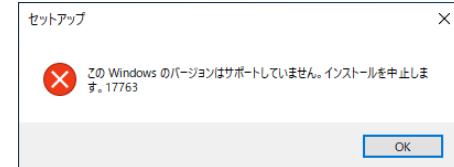
【「このWindowsのバージョンはサポートしていません。」が表示される場合】

Windows Server 2019 及び Windows Server 2016 では Ver9.0 (2025年1月リリース) 以降のクライアントプログラムが動作しません。

下記のよくあるご質問よりVer8.*のクライアントプログラムを利用してください。

- ・ [「このWindowsのバージョンはサポートしていません。インストールを中止します。」が表示されインストールできません。](#)

Ver8.*のクライアントプログラムを利用する場合も、接続先機器の移行手順の流れは同様です。



Step5

インストールが完了すると、設定画面が表示される場合があります。

その場合、設定画面を右上の「×」で閉じます。



2. 接続

Step1

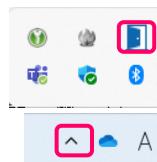
従来モデルのユーザ名、パスワード等の設定が引き継がれ、自動的に接続が実施されます。

デスクトップの画面右下、通知領域にドアのアイコンが表示され、青色になることを確認してください。マウスカーソルをアイコンに重ねると「MagicConnect 接続完了」と表示されます。



MagicConnect 接続完了

⚠ 注意 アイコンが表示されない場合は、通知領域の  を押し、隠れているドアのアイコンを表示させます。



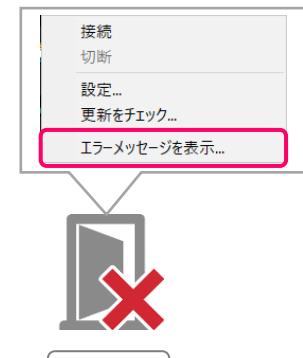
【ドアのアイコンに×が表示される場合】

マジックコネクトサーバへの接続に失敗しています。

アイコンを右クリックし、メニューから「エラーメッセージを表示...」を選択し、接続に失敗している理由やお問い合わせコードをご確認ください。

代表的なお問い合わせコードと対処方法について

- お問い合わせコード **291**
 - 「ユーザ名」「パスワード」に誤りが無いかご確認ください。
- お問い合わせコード **1411** または **1441**
 - インターネットが利用可能な状態かご確認ください。
- お問い合わせコード **431**
 - よくあるご質問 [SSLセキュリティ証明書情報に問題を確認しました](#)



解決しない場合やその他のお問い合わせコードの場合、お客様サポートページ (<https://www.magicconnect.net/support/>) の[困ったときは]「お問い合わせコードと対処方法」や、よくあるご質問の検索も併せてご覧ください。



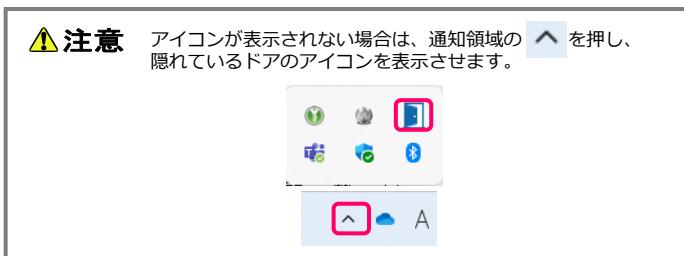
【従来モデルが2つインストールされている場合】

従来モデルのマジックコネクトが**2つ** (無印  と②印  の**両方**) インストールされている場合、マジックコネクト・ネオは無印  のみから設定を移行します。必要に応じて②印  の設定を開き、マジックコネクト・ネオへ内容を転記してください。

3. 従来モデルから移行されない情報を入力

Step1

デスクトップの画面右下、通知領域に表示されているドアのアイコンを右クリックし、メニューから「設定...」を選択します。



Step2

必要に応じて「自動更新を有効にする」をオンにします。



ワンポイント

【自動更新を有効にする】

「自動更新を有効にする」がオンの場合、最新バージョンのプログラムが公開された際に自動的に更新されます。更新は利用中ではないタイミング（リモートアクセス中ではないタイミング）で実施され、更新完了時に待ち受け状態が瞬断されます。

通常は待ち受け状態の瞬断のみですが、PCの状態によってはPCが再起動する可能性があります。
再起動が不都合な場合はオフにしてください。

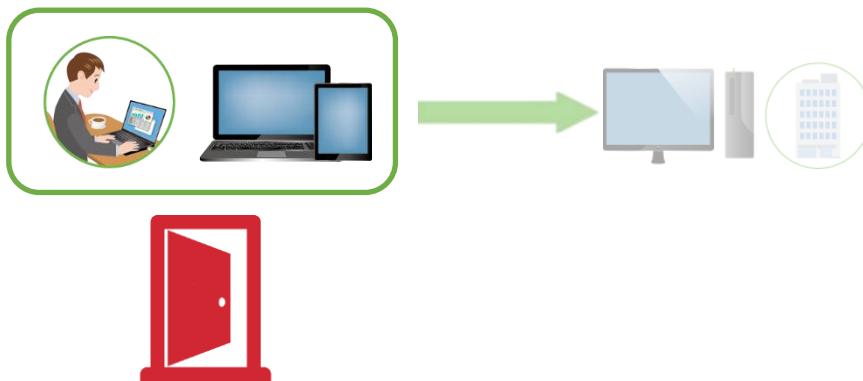
設定画面を右上の「×」で閉じます。



以上で、接続先機器のセットアップは終了です。

END

手元側のセットアップ



現行モデルでご利用中のビューアアプリに対応したページへ進んでください。

USBキー内のアプリを実行	 p. 8 へ
Windows端末にインストールしたアプリを実行	 p.18 へ
Macにインストールしたアプリを実行	 p.26 へ
iPhone/iPad、Android端末にインストールしたアプリを実行	 p.30 へ

手元側のセットアップ [USB]

USBキー内のビューアアプリをマジックコネクト・ネオへ移行する手順です。

この章では下記の内容を実施します

- USBキー内のビューアアプリ（従来モデル）をマジックコネクト・ネオへ更新します。
- 更新前のビューアアプリ（従来モデル）からパスワード以外の設定が引き継がれます。
- マジックコネクトのパスワードを入力してマジックコネクト・ネオのリモートアクセスを実施します。

1. ビューアアプリの更新

Step1 任意のパソコンに**管理者権限ユーザー**でサインインします。

Step2 パソコンにUSBキーを挿し、ビューアアプリを起動します。

ビューアアプリの更新中に設定が初期化される可能性に備え、設定情報をメモ帳等に保存します。

- ・ ログイン画面
 - ・ ユーザ名
(「サーバ」はマジックコネクト・ネオでは使いません)
- ・ 設定画面の各種設定
- ・ リモートデスクトップの設定画面の各種設定

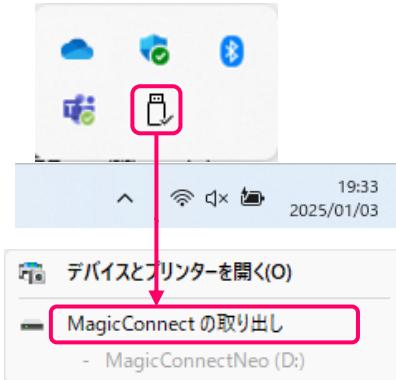


キャンセルで設定画面を全て閉じます。

ログイン画面を×で閉じます。

Step3

タスクトレイの取り外しアイコンを押して、「CDドライブ(DVD-RWドライブ)の取り出し」あるいは「MagicConnect の取り出し」を選択し、USBキーを取り外します。

**Step4**

マジックコネクトWebサイトからUSBキーのアップデートパッケージをダウンロードします。

【USB型 (Type-A) のアップデートパッケージ】

https://www.magicconnect.net/download/pkg/update/mig_neo_a.zip



【USB型 (Type-A/C) のアップデートパッケージ】

https://www.magicconnect.net/download/pkg/update/mig_neo_ac.zip



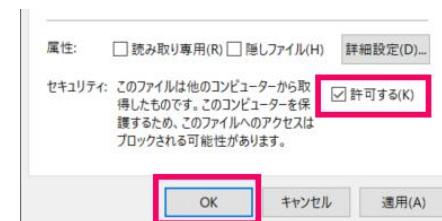
Step5

ダウンロードしたパッケージを右クリックし、「プロパティ」を選択します。



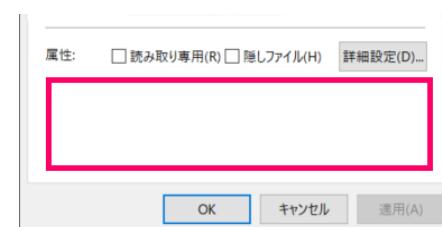
Step6

プロパティ画面の下部に
「このファイルは他のコンピューターから取得したものです。このコンピューターを保護するため、このファイルへのアクセスはブロックされる可能性があります。」
が表示されている場合、
「許可する」を選択して「OK」でプロパティ画面を閉じます。



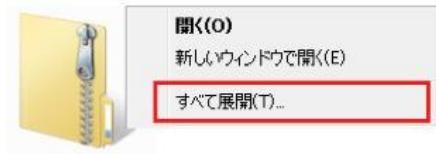
プロパティ画面の下部に

「このファイルは他のコンピューターから取得したものです。～～」が表示されていない場合は、そのままプロパティ画面を閉じます。



Step7

ダウンロードしたパッケージを右クリックし、「すべて展開…」を選択します。



ワンポイント

【「すべて展開…」が無い場合】

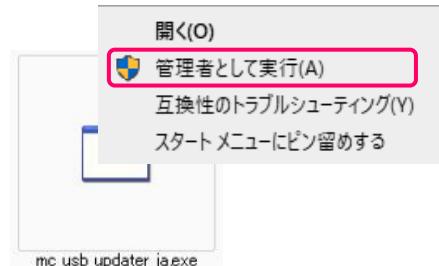
圧縮ファイル（ZIPファイル）を扱うためのアプリケーションとして、Windows標準以外の特殊なアプリケーションが導入されている環境では、「すべて展開…」以外のメニューが表示される場合があります。

その場合は「展開」や「解凍」といった名称のメニューを実行して圧縮ファイル（ZIPファイル）を展開/解凍してください。

その後、Step 8 に進んでください。

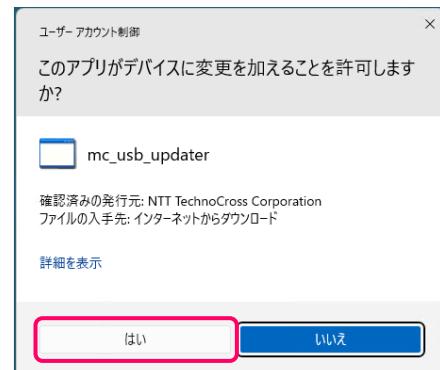
Step8

展開したパッケージの中にあるフォルダー「MC_USB_Updater_***」を開き、「mc_usb_updater_ja.exe」（Type-A/Cの場合は「mc_query_usb_updater_ja.exe」）を右クリックし、「管理者として実行」を選択します。

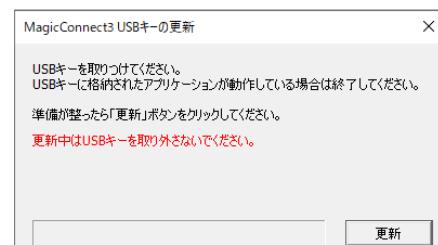


Step9

右記の確認ダイヤログが表示された場合は「はい」を選択します。



[MagicConnect3 USBキーの更新]画面が表示されます。



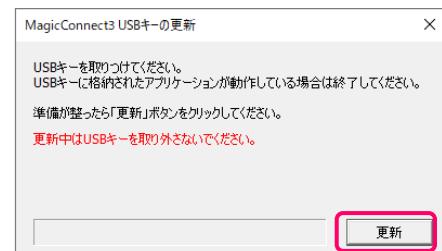
Step10 パソコンにUSBキーを挿します。

⚠ 注意 USBキーは1つのみ挿してください。

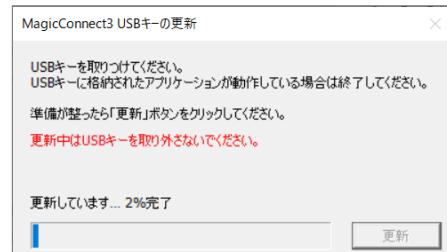
⚠ 注意 USBハブを介さずパソコンへ直接挿してください。

⚠ 注意 可能な範囲でUSBキー以外の外付けデバイスをパソコンから外してください。

Step11 「更新」を選択します。

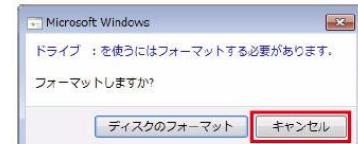


Step12 進捗状況が表示されます。



ワンポイント

右記の画面が表示された場合は「キャンセル」を押してください。



Step13

アップデート完了画面が表示されたら、「OK」を選択します。



ワンポイント

【60%前後まで進んだ後に「USBキーの更新に失敗しました。正しくUSBキーが差し込まれ、認識されているか確認してください。」が表示された場合】

ビューアーアプリの更新に成功したもの、設定情報の移行に失敗している可能性があります。

この場合も、以降の手順を継続してください。

マジックコネクト・ネオのビューアーアプリを起動した際にユーザ名等が空の場合、Step5で保管した設定情報を入力してください。



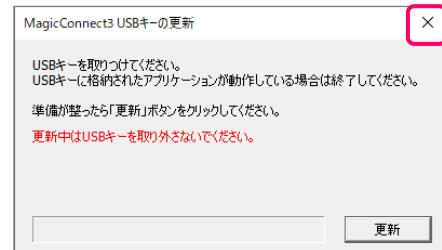
Step14

タスクトレイの取り外しアイコンを押して、「CD ドライブ(DVD-RW ドライブ)の取り出し」あるいは「MagicConnect の取り出し」を選択し、USBキーを取り外します。



Step15

画面右上の閉じるボタンを選択します。



2. リモートアクセスの実施

- Step1** パソコンにUSBキーを挿し、ビューアーアプリを起動します。



ダブルクリック

- Step2** ユーザ名が入力済みであることを確認します。



以降の利用方法は従来モデルと同じです。

- Step3** 従来モデルのマジックコネクトで利用していたパスワードを入力してログインを選択します。

(※ 移行手続き時点で利用していたパスワードを、そのままマジックコネクト・ネオでも利用します。)



ワンポイント

【エラーになる場合】

エラーメッセージに含まれるお問い合わせコードをご確認ください。

代表的なお問い合わせコードと対処方法について

- お問い合わせコード **283**
 - 「ユーザ名」「パスワード」に誤りが無いかご確認ください。
- お問い合わせコード **1413** または **1443**
 - インターネットが利用可能な状態かご確認ください。
- お問い合わせコード **433**
 - よくあるご質問 [「SSLセキュリティ証明書情報に問題を確認しました」](#)

解決しない場合やその他のお問い合わせコードの場合、お客様サポートページ (<https://www.magicconnect.net/support/>) の[困ったときは]「お問い合わせコードと対処方法」や、よくあるご質問の検索も併せてご覧ください。

Step4

接続先一覧画面の「接続先機器」から、接続したい接続先機器（対象機器）を選択します。
「接続」を選択します。


 ワンポイント

【接続先一覧にPC名ではなくユーザ名がグレーで表示され、選択できない場合】

【接続先一覧の「接続」がグレーのまままで選択できない場合】

次の可能性が考えられます。

- 接続先機器がスリープあるいはシャットダウン状態。
- 接続先機器がインターネットに接続できない。
- 接続先機器に設定されている「ユーザ名」「パスワード」に誤りがある。

よくあるご質問 [接続先一覧画面の「接続」ボタンがグレーになり選択できない](#) もご確認ください。

 ワンポイント

【Windows ファイアウォールの警告が表示される場合】

マジックコネクトを初めて利用するPCでは、リモートデスクトップの接続を開始した直後に、Windows ファイアウォールにより機能がブロックされる警告が表示される場合があります。

ブロックされた状態であってもマジックコネクトを正常に利用できますので、「キャンセル」を押して警告を閉じてください。


 ワンポイント

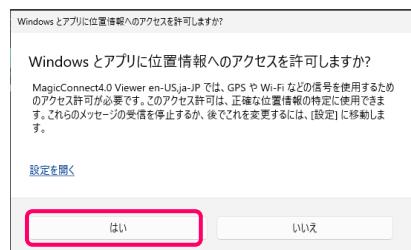
【位置情報へのアクセス許可を求められる場合】

マジックコネクトを初めて利用するPCでは、リモートデスクトップの接続を開始した直後に、位置情報へのアクセスを許可するか確認する画面が表示される場合があります。

ビューアーアプリは利用者へ通信状況を表示するため、Windowsの機能でWi-Fiネットワークのリストを取得し、Wi-Fiの電波強度を測定します。このWindowsの機能利用が、位置情報へのアクセスとして扱われます。

利用者の位置情報を取得する機能ではありませんので、「はい」を選んでください。

なお、「いいえ」を選ぶと、Wi-Fiの電波強度に関する通知をしなくなりますが、マジックコネクトのリモートアクセス機能自体に支障はありません。



Step5

右記の画面に接続先機器のWindowsユーザー名、パスワードを入力して、「→」を選択します。
デスクトップ画面が表示され、接続先機器の操作が可能なことを確認します。



以上で、手元側のセットアップ[USB]は終了です。

END

手元側のセットアップ [Windows]

Windows端末にインストールして利用しているビューアアプリをマジックコネクト・ネオへ移行する手順です。

この章では下記の内容を実施します

- 手元端末にマジックコネクト・ネオのビューアアプリをインストールします。
- 従来モデルのビューアアプリの設定は引き継がれないため、従来モデルのビューアアプリから設定情報を転記します。
- マジックコネクトのパスワードを入力してマジックコネクト・ネオのリモートアクセスを実施します。

1. マジックコネクト・ネオ ビューアアプリのインストール

Step1

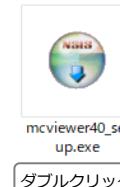
マジックコネクトWebサイトの以下URLにアクセスし、
セットアップファイルをダウンロードします。

【セットアップファイルのダウンロード】

https://www.magicconnect.net/download/pkg/mcviewer40_setup.exe

Step2

ダウンロードしたセットアッププログラム（右記の
「mcviewer40_setup.exe」）をダブルクリックで実行します。

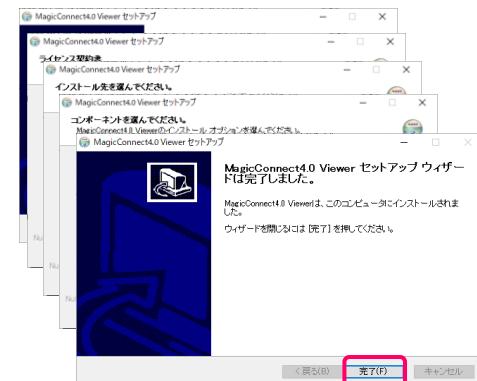


mcviewer40_set
up.exe

ダブルクリック

Step3

表示される画面の指示に従い、インストールを完了させます。



ワンポイント

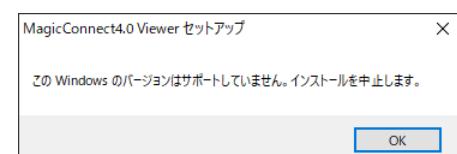
【「このWindowsのバージョンはサポートしていません。」が表示される場合】

Windows Server 2019 及び Windows Server 2016 では
Ver9.0（2025年1月リリース）以降のビューアアプリが動作しません。

下記のよくあるご質問よりVer8.*のビューアアプリを利用してください。

- 「このWindowsのバージョンはサポートしていません。インストールを中止します。」が表示されインストールできません。

Ver8.*のビューアアプリを利用する場合も、手元端末の移行手順の流れは同様です。



2. 従来モデルから基本的な設定情報を転記

Step1

[スタート]→[MagicConnect2.0 Viewer] から従来モデルのビューアアプリを実行します。
(右記の炎のアイコン「MagicConnect2.0 Viewer」)



ダブルクリック

Step2

[スタート]→[MagicConnect4.0 Viewer] からマジックコネクト・ネオのビューアアプリを実行します。
(右記のドアのアイコン「MagicConnect4.0 Viewer」)

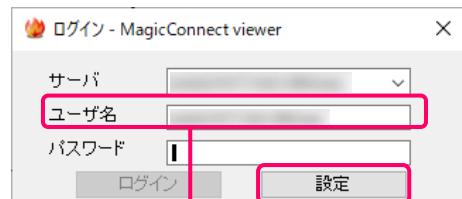


ダブルクリック

前ページの手順でマジックコネクト・ネオのビューアアプリをインストールした直後であれば、既にマジックコネクト・ネオのビューアアプリのログイン画面が表示されています。

Step3

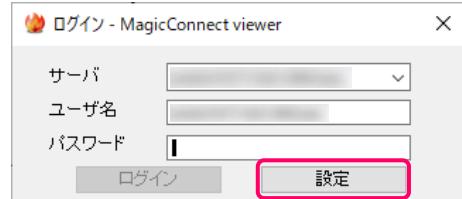
ログイン画面の「ユーザ名」を従来モデルからマジックコネクト・ネオへ転記します。



転記後、それぞれの「設定」を選択します。

Step4

それぞれの設定画面を開きます。



Step5

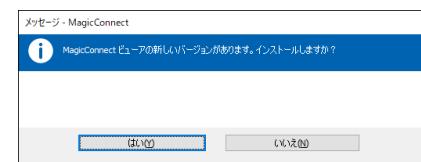
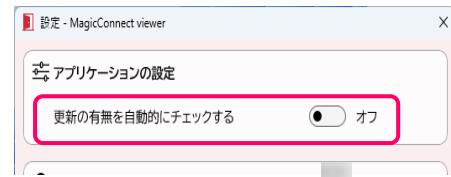
「更新の有無を自動的にチェックする」をオンにします。



ワンポイント

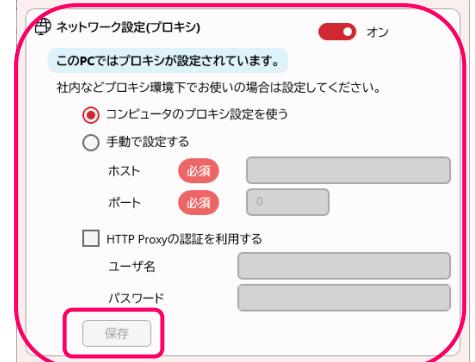
【更新の有無を自動的にチェックする】

「更新の有無を自動的にチェックする」がオンの場合、最新バージョンのアプリが公開された際に利用者へ通知されます。
利用者が「はい」を選択するとアプリが更新されます。
利用者が「いいえ」を選択すると通知は消えますが、期間を置いて再度通知されます。



Step6

従来モデルの設定画面「HTTP Proxy」グループの内容をマジックコネクト・ネオの設定画面「ネットワーク設定(プロキシ)」へ転記します。



マジックコネクト・ネオのプロキシ設定を変更した場合、「保存」を選択して設定を保存します。

最後に、マジックコネクト・ネオの設定画面を「×」で閉じます。

3. リモートアクセスの実施

利用方法は従来モデルと同じです。

Step1

従来モデルのマジックコネクトで利用していたパスワードを入力してログインを選択します。

(※ 移行手続き時点で利用していたパスワードを、そのままマジックコネクト・ネオでも利用します。)



ワンポイント

【エラーになる場合】

エラーメッセージに含まれるお問い合わせコードをご確認ください。

代表的なお問い合わせコードと対処方法について

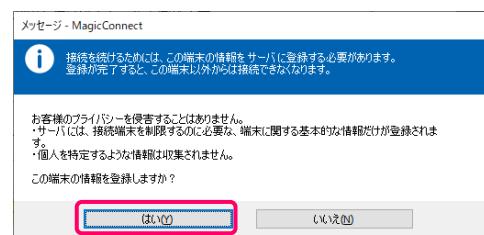
- お問い合わせコード **293**
 - 「ユーザ名」「パスワード」に誤りが無いかご確認ください。
- お問い合わせコード **1413** または **1443**
 - インターネットが利用可能な状態かご確認ください。
- お問い合わせコード **433**
 - よくあるご質問 [「SSLセキュリティ証明書情報に問題を確認しました」](#)

解決しない場合やその他のお問い合わせコードの場合、お客様サポートページ

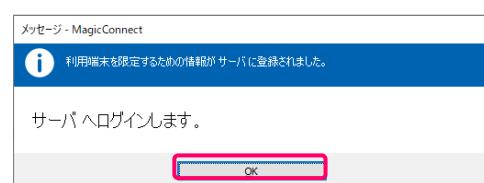
(<https://www.magicconnect.net/support/>) の[困ったときは]「お問い合わせコードと対処方法」や、よくあるご質問の検索も併せてご覧ください。

初回ログイン時には右記のメッセージが表示されます。

「はい」を押すと、手元端末の固有情報（端末認証情報）がサーバに登録されます。



メッセージ「サーバへログインします。」が表示されたら「OK」を選択します。



Step2

接続先一覧画面の「接続先機器」から、接続したい接続先機器（対象機器）を選択します。
「接続」を選択します。


 ワンポイント

【接続先一覧にPC名ではなくユーザ名がグレーで表示され、選択できない場合】

【接続先一覧の「接続」がグレーのまままで選択できない場合】

次の可能性が考えられます。

- 接続先機器がスリープあるいはシャットダウン状態。
- 接続先機器がインターネットに接続できない。
- 接続先機器に設定されている「ユーザ名」「パスワード」に誤りがある。

よくあるご質問 [接続先一覧画面の「接続」ボタンがグレーになり選択できない](#) もご確認ください。

 ワンポイント

【Windows ファイアウォールの警告が表示される場合】

マジックコネクトを初めて利用するPCでは、リモートデスクトップの接続を開始した直後に、Windows ファイアウォールにより機能がブロックされる警告が表示される場合があります。

ブロックされた状態であってもマジックコネクトを正常に利用できますので、「キャンセル」を押して警告を閉じてください。


 ワンポイント

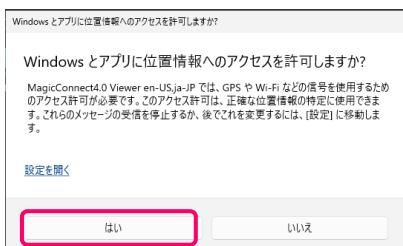
【位置情報へのアクセス許可を求められる場合】

マジックコネクトを初めて利用するPCでは、リモートデスクトップの接続を開始した直後に、位置情報へのアクセスを許可するか確認する画面が表示される場合があります。

ビューアーアプリは利用者へ通信状況を表示するため、Windowsの機能でWi-Fiネットワークのリストを取得し、Wi-Fiの電波強度を測定します。このWindowsの機能利用が、位置情報へのアクセスとして扱われます。

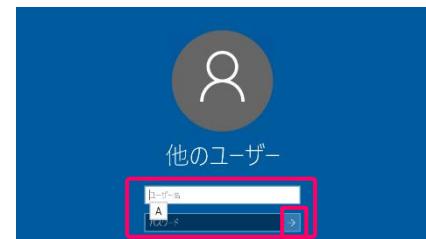
利用者の位置情報を取得する機能ではありませんので、「はい」を選んでください。

なお、「いいえ」を選ぶと、Wi-Fiの電波強度に関する通知をしなくなりますが、マジックコネクトのリモートアクセス機能自体に支障はありません。



Step3

右記の画面に接続先機器のWindowsユーザー名、パスワードを入力して、「→」を選択します。
デスクトップ画面が表示され、接続先機器の操作が可能なことを確認します。



4. 従来モデルからリモートデスクトップ設定を転記

リモートデスクトップ時のモニターやマイクの設定を、従来モデルから転記します。

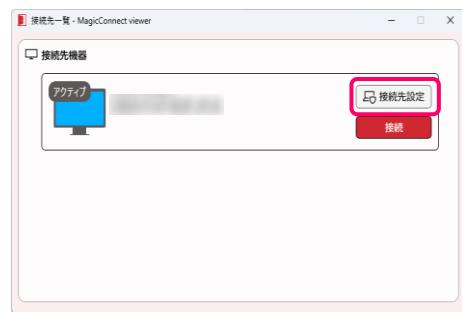
Step1

従来モデルレビューアプリの設定画面を開き、「リモートデスクトップ」 - 「設定...」を選択します。



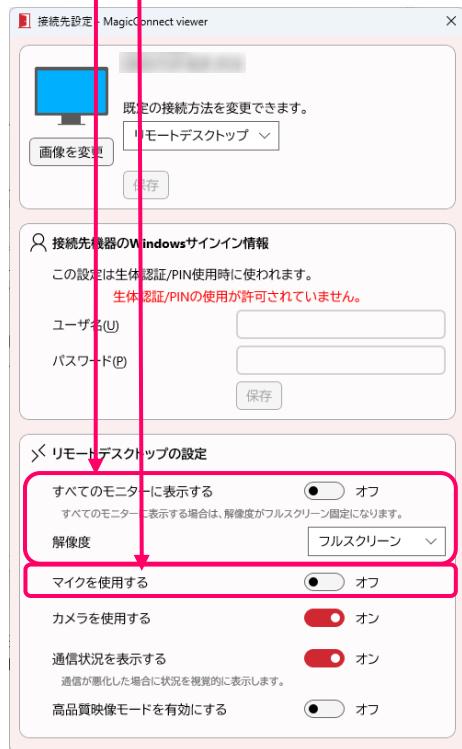
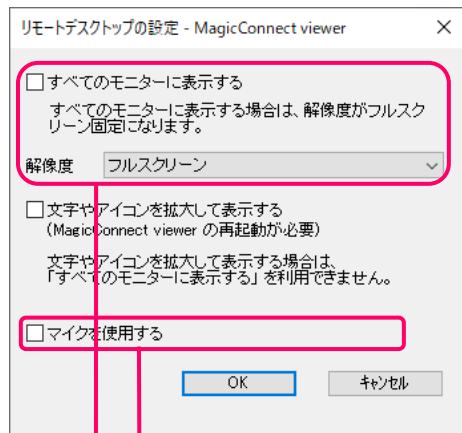
Step2

マジックコネクト・ネオ ビューアーアプリの接続先一覧画面の「接続先設定」を選択します。



Step3

従来モデル リモートデスクトップの設定画面の「すべてのモニターに表示する」、「解像度」、「マイクを使用する」の内容を従来モデルからマジックコネクト・ネオへ転記します。



転記後、リモートデスクトップ・ネオの接続先設定を「×」で閉じます。

接続先設定の内容は、次回のリモートデスクトップ接続時に反映されます。

以上で、手元側のセットアップ[Windows]は終了です。

END

手元側のセットアップ [Mac]

Macにインストールして利用しているビューアアプリをマジックコネクト・ネオへ移行する手順です。

この章では下記の内容を実施します

- 手元端末にインストールしているビューアアプリをマジックコネクト・ネオ/従来モデル 両対応のバージョンへアップデートします。
- マジックコネクト・ネオ用に設定を変更します。
- マジックコネクトのパスワードを入力してマジックコネクト・ネオのリモートアクセスを実施します。

1. ビューアアプリのアップデート

- Step1** 「Launchpad（もしくは「Finder」→「アプリケーション」フォルダ）」内にある、炎マークのアイコン「MagicConnect」を実行します。



MagicConnect

- Step2** ログイン画面で設定を選択します。



- Step3** 設定画面下部のバージョン表記を確認します。

Ver8以上（例: Ver8.0r1）であればマジックコネクト・ネオを利
用できます。

Ver8未満（例: Ver7.1r2）の場合、アップデートが必要です。
[App Store](#)へアクセスし「アップデート」を選択してください。

2. 設定変更とリモートアクセスの実施

Step1

「Launchpad（もしくは「Finder」→「アプリケーション」フォルダ）」内にある、炎マークのアイコン「MagicConnect」を実行します。



MagicConnect

Step2

ログイン画面の「サーバ」に入力されている情報を削除し、空欄にします。



以降の利用方法は従来モデルと同じです。

Step3

従来モデルのマジックコネクトで利用していたパスワードを入力してログインを選択します。

（※ 移行手続き時点で利用していたパスワードを、そのままマジックコネクト・ネオでも利用します。）



ワンポイント

【エラーになる場合】

エラーメッセージに含まれるお問い合わせコードをご確認ください。

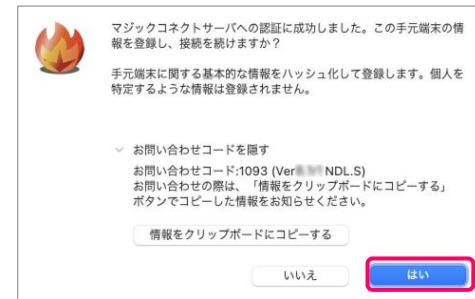
代表的なお問い合わせコードと対処方法について

- お問い合わせコード **293**
 - 「ユーザ名」「パスワード」に誤りが無いかご確認ください。
- お問い合わせコード **1413** または **1443**
 - インターネットが利用可能な状態かご確認ください。
- お問い合わせコード **433**
 - よくあるご質問 [「SSLセキュリティ証明書情報に問題を確認しました」](#)

解決しない場合やその他のお問い合わせコードの場合、お客様サポートページ (<https://www.magicconnect.net/support/>) の[困ったときは]「お問い合わせコードと対処方法」や、よくあるご質問の検索も併せてご覧ください。

Step4

初回ログイン時には右記のメッセージが表示されます。
「[はい]」を押すと、手元端末の固有情報（端末認証情報）がサーバに登録されます。



Step5

接続先一覧画面の「接続先機器」から、接続したい接続先機器（対象機器）を選択します。
「接続」を選択します。



【接続先一覧にPC名ではなくユーザー名がグレーで表示され、選択できない場合】
【接続先一覧の「接続」がグレーのままで選択できない場合】

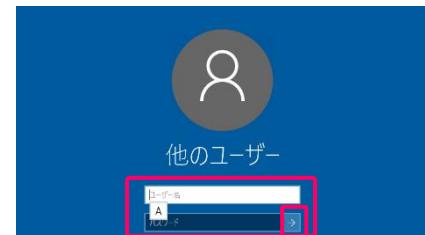
次の可能性が考えられます。

- 接続先機器がスリープあるいはシャットダウン状態。
- 接続先機器がインターネットに接続できない。
- 接続先機器に設定されている「ユーザー名」「パスワード」に誤りがある。

よくあるご質問 [接続先一覧画面の「接続」ボタンがグレーになり選択できない](#) もご確認ください。

Step6

右記の画面に接続先機器のWindowsユーザー名、パスワードを入力して、「→」を選択します。
デスクトップ画面が表示され、接続先機器の操作が可能なことを確認します。



以上で、手元側のセットアップ[Mac]は終了です。

END

手元側のセットアップ [iPhone/iPad, Android端末]

iPhone/iPad、Android端末にインストールして利用しているビューアアプリをマジックコネクト・ネオへ移行する手順です。

この章では下記の内容を実施します

- 手元端末にインストールしているビューアアプリをマジックコネクト・ネオ/従来モデル 両対応のバージョンへアップデートします。
- マジックコネクト・ネオ用に設定を変更します。
- マジックコネクトのパスワードを入力してマジックコネクト・ネオのリモートアクセスを実施します。

1. ビューアアプリのアップデート**Step1** 「MagicConnect」アプリを実行します。

MagicConnect

Step2 ログイン画面で **i** アイコンを選択します。**Step3** 画面中央のバージョン表記を確認します。

Ver8以上（例: Ver8.0r1）であればマジックコネクト・ネオを利
用できます。

Ver8未満（例: Ver7.1r2）の場合、アップデートが必要です。
iPhone/iPadは[App Store](#)へアクセスしアップデートしてください。
Android端末は[Google Play](#)へアクセスしアップデートしてくださ
い。

2. 設定変更とリモートアクセスの実施

Step1 「MagicConnect」アプリを実行します。



MagicConnect

Step2 「マジックコネクト（従来モデル）」が表示されている場合、スイッチをオンにして「マジックコネクト・ネオ」へ切り替えます。



「サーバ」欄が表示されない状態になります。



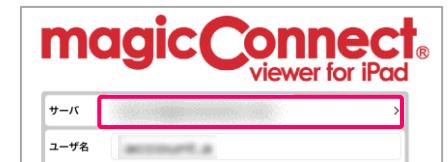
ワンポイント

【「マジックコネクト・ネオ」と「（従来モデル）」の切り替えスイッチが無い場合】

Ver9.1より古いバージョンでは、「マジックコネクト・ネオ」と「（従来モデル）」の切り替えスイッチがありません。

その場合、下記の手順で「サーバ」を空欄にします。

ログイン画面の「サーバ」を選択します。



サーバ画面の下部にある「サーバ設定を解除」を選択します。



「サーバ」が空欄になります。



以降の利用方法は従来モデルと同じです。

Step3

従来モデルのマジックコネクトで利用していたパスワードを入力してログインを選択します。

(※ 移行手続き時点で利用していたパスワードを、そのままマジックコネクト・ネオでも利用します。)



ワンポイント

【ログインになる場合】

エラーメッセージに含まれるお問い合わせコードをご確認ください。

代表的なお問い合わせコードと対処方法について

- お問い合わせコード **293**
 - 「ユーザ名」「パスワード」に誤りが無いかご確認ください。
- お問い合わせコード **1413** または **1443**
 - インターネットが利用可能な状態かご確認ください。
- お問い合わせコード **433**
 - よくあるご質問 [\[SSLセキュリティ証明書情報に問題を確認しました\]](#)

解決しない場合やその他のお問い合わせコードの場合、お客様サポートページ (<https://www.magicconnect.net/support/>) の[困ったときは]「お問い合わせコードと対処方法」や、よくあるご質問の検索も併せてご覧ください。

初回ログイン時には右記のメッセージが表示されます。

「OK」を押すと、手元端末の固有情報（端末認証情報）がサーバに登録されます。



Step4

接続先一覧画面で、接続したい接続先機器の「接続」を選択します。



ワンポイント

【接続先一覧にPC名ではなくユーザ名がグレーで表示され、「接続」が無効化されている場合】

次の可能性が考えられます。

- 接続先機器がスリープあるいはシャットダウン状態。
- 接続先機器がインターネットに接続できない。
- 接続先機器に設定されている「ユーザ名」「パスワード」に誤りがある。

よくあるご質問 [接続先一覧画面の接続先が表示されず選択できない](#) もご確認ください。

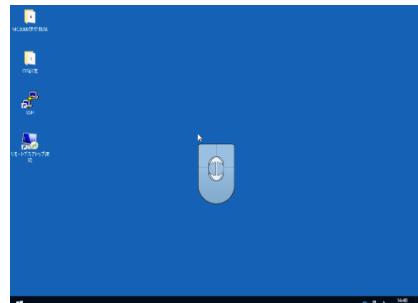
Step5

Windowsログオン情報入力画面で、Windowsのユーザーネームとパスワード、必要に応じてドメインを入力し、「接続先の画面を表示」を選択します。



Step6

デスクトップ画面が表示され、接続先機器の操作が可能になります。



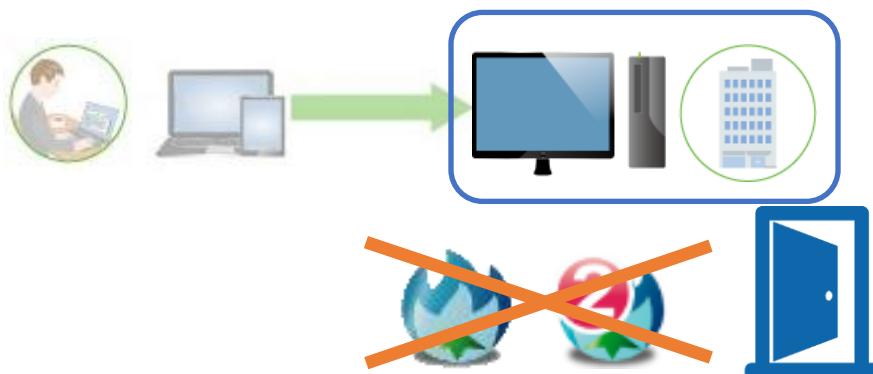
以上で、手元側のセットアップ[iPhone/iPad, Android端末]は終了です。

END

従来モデルの削除

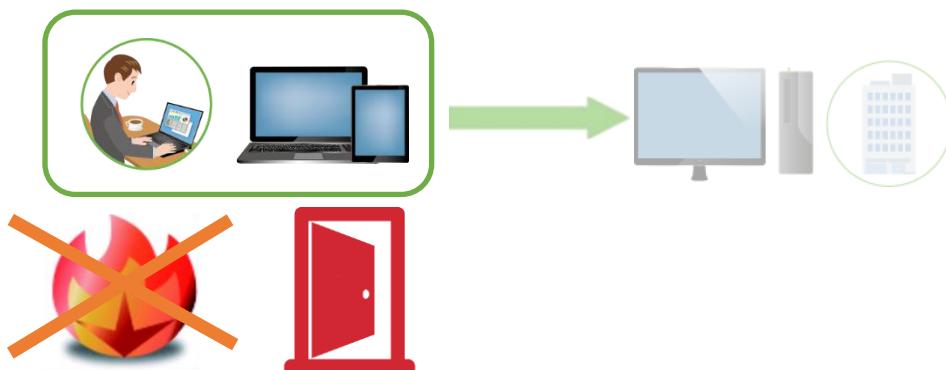
マジックコネクト・ネオへの移行が完了し、問題無く利用できることを確認後、従来モデルのマジックコネクトを削除します。

1. 接続先機器から従来モデルのクライアントプログラムを削除



[接続先機器からクライアントプログラムを削除する](#) の「マジックコネクト(従来モデル)の回答」に記載の手順に従って「MagicConnect2.0」あるいは「MagicConnect2.0 (2)」を削除します。

2. 手元端末から従来モデルのビューアアプリを削除



- USBキー内のビューアアプリ および iPhone/iPad、Android端末、Macにインストールしたビューアアプリ
➢ **ビューアアプリを削除しません。**
従来モデルからマジックコネクト・ネオへ上書き更新されています。
- Windows端末にインストールしたビューアアプリ
➢ [手元端末からビューアアプリを削除する](#) の「マジックコネクト(従来モデル)の回答」にある「Windows PC」の手順に従って「MagicConnect2.0 Viewer」を削除します。

END